

右の図は、柳津小学校にある、町の土地の様子をあらわした地図です。

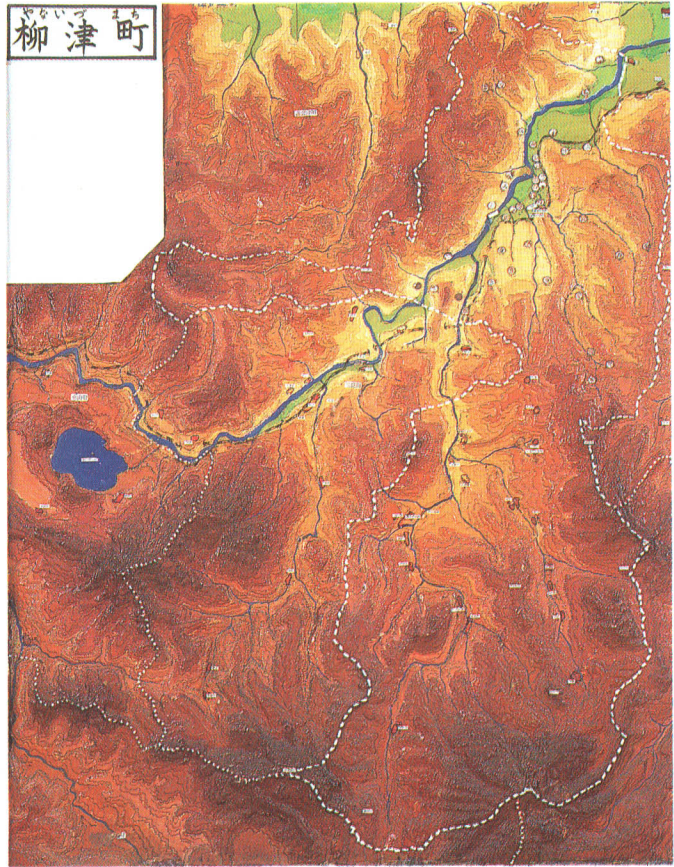
茶色がこいほど高い山をあらわし、緑が低い土地をあらわしています。

町の南に高い山があり、東がわも西がわも高い山にかこまれた山の町です。

一番高い所が^{はかせやま}博士山の1482mで、北に行くほどだんだんと^{ひく}低くなり、^{ふじらく}藤地区の^{ただみがわ}只見川が一番低く190mほどです。

だから、^{ただみがわ}只見川も^{たきやがわ}滝谷川・^{ひしがわ}東川・^{りゅうぞうあんがわ}竜蔵庵川・^{ぎんざんがわ}銀山川も、南から北に向かって流れています。

^{たきやがわ}滝谷川や^{ひしがわ}東川は流れが急で、いくつもの高い滝をつくり、深い^{たに}谷底を流れ、^{へんか}変化のはげしい土地の様子をつくっています。



▲柳津町の立体地図